

(様式)

## 令和5年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校番号	26	学校名	屋代南	高等学校	名称	共創力探究～自己認識と他者理解～				
課程	全日		制							
学年	1		学 科	普通 科		生徒数	73	人	単位数	1 単位
コース			コース		時間数				35 時間	
目 標 (育成する資質・能力)	(1)「聞く・話す・読む・書く」の4つの技能を定着させるとともに、友人をはじめとする他者との信頼関係を構築するコミュニケーション能力を身に付ける。【知識・技能】 (2)自分の意見や価値観を分析し、明確に相手へ伝える思考力や表現力を身に付けるとともに、グループワーク等を通じて考えたり、感じたことなどを分かりやすく発表できるプレゼンテーション能力を身に付ける。【思考・判断・表現】 (3)何事に対しても前向きに取り組もうとする意欲的な姿勢を身に付けるとともに、相手の立場を思いやり、相手の価値観を尊重する姿勢を養う。【主体性・協働性・多様性】									
内 容 (探究する課題について明確にすること)	(1)新聞記事等を活用した意見交流やSSTワーク等の活動を通して、自分の考えや感じたことを明確に表現するとともに、相手の価値観を共有し、効果的な探究活動を行うための素地をつくる。 (2)学校の現状と課題について、話し合いを通じて課題を明確化させ、課題解決のための具体的な方策について検討する。 (3)検討して分析したことをまとめ、発表資料をつくってプレゼンテーションを行う。									
学期	時間	月	日	曜日	時 限 時間帯	内 容		指導方法	備 考 (教材、場所等)	
						単 元	各回の学習内容			
1	1	4	17	月	6限	STEP1 協働力を養う	オリエンテーション～探究活動とその意義～	講義、アイスブレイク	講堂	
	2	4	27	木	5限		SST講演会	講義、ワークショップ	講堂	
	3	4	27	木	6限		SST講演会	講義、ワークショップ	講堂	
	4	5	1	月	6限		自分を知り、仲間を知る①	グループワーク	教室	
	5	5	8	月	6限		自分を知り、仲間を知る②	グループワーク	教室	
	6	5	15	月	6限		自分を知り、仲間を知る③	グループワーク	教室	
	7	6	5	月	5限	STEP2 探究の方法	議論の方法を学ぶ～ブレインストーミング①～	講義、グループワーク	教室	
	8	6	5	月	6限		議論の方法を学ぶ～ブレインストーミング②～	講義、グループワーク	教室	
	9	6	12	月	5限		問いの立て方を学ぶ①	講義、グループワーク	教室	
	10	6	12	月	6限		問いの立て方を学ぶ②	講義、グループワーク	教室	
	11	6	19	月	5限		調査の方法を学ぶ①	講義、グループワーク	教室	
	12	6	19	月	6限		調査の方法を学ぶ②	講義、グループワーク	教室	
	2	13	7	24	月	6限	STEP3 課題の設定	学校の諸課題を発見する①	グループワーク	教室・校舎内
14		8	28	月	6限	学校の諸課題を発見する②		グループワーク	教室・校舎内	
15		9	4	月	6限	学校の諸課題を発見する③		グループワーク	教室・校舎内	
16		9	11	月	5限	STEP4 分析方法	課題についての分析方法を学ぶ①	講義、グループワーク	教室	
17		9	11	月	6限		課題についての分析方法を学ぶ②	講義、グループワーク	教室	
18		9	25	月	6限		課題についての分析方法を学ぶ③	講義、グループワーク	教室	
19		10	2	月	6限	STEP5 解決策の探究	課題解決への具体的方法を探究する①	グループワーク	教室	
20		10	10	火	6限		課題解決への具体的方法を探究する②	グループワーク	教室	
21		10	16	月	6限		課題解決への具体的方法を探究する③	グループワーク	教室	
22		10	30	月	6限		課題解決への具体的方法を探究する④	グループワーク	教室	
23		11	6	月	5限	STEP6 解決策の実現	実現に向けた作業①	共同作業	教室等	
24		11	6	月	6限		実現に向けた作業②	共同作業	教室等	
25	11	13	月	5限	実現に向けた作業③		共同作業	教室等		
26	11	13	月	6限	実現に向けた作業④		共同作業	教室等		
27	11	20	月	6限	STEP7 発表準備	成果の発表に向けた準備①	グループワーク	教室		
28	11	27	月	5限		成果の発表に向けた準備②	グループワーク	教室		
29	11	27	月	6限		成果の発表に向けた準備③	グループワーク	教室		
3	30	12	8	金	STEP8 成果の発表	学習発表会での発表	グループワーク	あんずホール		
	31	12	8	金					6限	
	32	1	15	月	6限	STEP9 まとめ	1年間のまとめ	グループワーク	教室	
	33	1	22	月	6限		1年間のまとめ	グループワーク	教室	
	34	2	5	月	6限		1年間のまとめ	グループワーク	教室	
	35	2	19	月	6限		来年度への展望	講義	講堂	
評価の観点・方法	<評価の観点> ○「聞く・話す・読む・書く」の4つの技能を定着させ、他者との信頼関係を構築する能力を身に付けることができた。【知識・技能】 ○調査を通じて発見した課題に価値を与える手段や方法について深い考察を重ねることができた。【思考・判断・表現】 ○自分の意見や考えを明確に相手へ伝えるとともに、相手の価値観を尊重し共有することができた。【主体的な態度】 <評価の方法>									